

平成19年6月19日

各 位

会社名 ターボリナックス株式会社  
 代表者の役職氏名 代表取締役社長兼CEO 矢野 広一  
 (大証HC コード番号 3777)  
 問い合わせ先 経営企画管理本部  
 経営企画グループリーダー 大黒 一正  
 電話番号 03-5766-1892  
 (URL <http://www.turbolinux.co.jp>)

## グループの組織再編に関するお知らせ

当社は、平成19年6月19日開催の取締役会において、下記の通り当社グループの組織再編を行うことを決議いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. グループ事業再編の目的

当社は、国内で数少ない LinuxOSベンダーとしての地位を強みとして、単にOSを提供するに留まらず、隣接するアプリケーション並びにハードウェア領域でのビジネス展開をすすめております。これを具現化する為、前期においてゼンド・ジャパン株式会社（以下、ゼンド・ジャパン）並びにレーザーファイブ株式会社（以下、レーザーファイブ）を子会社化し、事業展開をすすめてまいりました。

しかしながら現状を鑑みますと、この度の業績修正にてお知らせいたしております通り、誠に遺憾ながら期初に公表しておりました中間期の業績予想に達することが出来ない見通しとなっております。

このような現状を経営陣一同真摯に受け止め、抜本的な改善策が必要であるとの認識に至り、その改善策の一端としてグループ組織についての見直しを図りました。その結果、当社、ゼンド・ジャパン並びにレーザーファイブにおいて、子会社化した当初に見込んでいたシナジーの創出が充分なものに至っておらず、また一部の事業領域において重複があることから、この度、グループ各社の事業領域の再編を行うことといたしました。

今回、再編の対象となる当社を含めた国内の3社は、重複した事業領域を解消し、グループ各社がそれぞれのリソースをそれぞれが最も得意とする分野に集中し、今後の事業展開を図ってまいります。

当社	グループ各社がオープンソースによる事業を展開する上でのコア・コンピタンスとなる OS 事業への特化 サーバOS、デスクトップOS、wizpy の開発、販売
ゼンド・ジャパン	Zend プロダクト（※1）事業を基軸としたリセラー開拓、アライアンスの推進への特化
レーザーファイブ	オープンソースによるシステムの受託開発事業への集中 ゼンド・ジャパンとの連携による LAMP（※2）受託開発の高付加価値化

（※）1. Zendプロダクト — PHP（動的なウェブページを実現するプログラミング言語）での開発を高度なものとする製品群。開発元のZend Technologies社は、スクリプト処理エンジンとなる Zend Engineの開発者によって設立された。

2. LAMP（ランプ） — "L"inux、"A"pache、"M"ySQL、"P"HP/"P"erlの頭文字から。ウェブサイトの構築に適したオープンソースによるソフトウェアの組み合わせ。

## 2. 再編の概要

グループ各社による事業の選択と集中を図るため、次の組織再編を行います。

- (1) 当社によるInfiniTalk事業（※）のレーザーファイブへの事業譲渡
- (2) ゼンド・ジャパンによる受託開発事業のレーザーファイブへの事業譲渡

（※）InfiniTalk — オープンソースPBX（構内交換機）である「Asterisk」をベースとして、当社が開発したIP-PBXソフトウェア。

以上